

広島市内において

開催日時 2025 年 6 月 1 日（日） 午後 3 時～5 時

集合場所 広島平和記念資料館（原爆資料館）、東館 1 階の入り口の外側。
（森が法衣でお待ちしています）

行程 午後 3 時から平和大通りをゆっくり歩き、被爆動員学徒慰霊慈母観音像をはじめ、各所で祈ります。
午後 4 時 10 分ごろ、広島県被団協（広島平和会館：大手町 3 丁目）に到着し、日本被団協代表理事：田中聰司様のお話を拝聴いたします（午後 5 時頃解散）。

対象・申込み どなたでも参加いただけます。
ただし安全のため、少人数での巡礼としますので、参加いただける方は事前
に森（TEL 090-6979-2661 または e-mail cqw07746@nifty.ne.jp）までご連絡く
ださい。参加費は無料です。
（資料館は午前から開館しており、夕方は 5 時半迄に入館すれば見学可です。
参考情報として、見学は事前のネット予約をお勧めいたします。ここ数年、
見学者が多く受付の混雑があり、長時間ならぶことがありますので）

【平和大通りについては下記を参照ください】

道路の幅が 100 メートル、東西 4 キロにわたり貫く平和大通り（通称「100 メートル道路」）
は、被爆からのヒロシマの歴史を刻んでいます。

大通りの原形は 1945 年にさかのぼります。政府の命令で空襲に備え幅 100 メートルの防火地帯
を設けようと、当時の中学校、職場、町内会から人々が動員され、東は鶴見橋から西は小網町一
帯で家屋を取り壊していました。原爆は 8 月 6 日、その頭上でさく裂しました。建物疎開作業中
の動員学徒だけで約 6,300 人が犠牲になったと言われています。

参考地図



資料館（東館）

平和大通り